

目次

第一章 幼少期に作られた思考

はじめに 2

身に付けていく自分を追い詰める性格

両親のおかげで手放せたもの

私へのしつけと弟の存在

気づかなかった私の執着

12
17
21
26

第二章 追いかけてくるお金のトラブル

私のために生まれてきてくれた長女

36

魂の成長？ 二人で受けたDV

41

手放せたもの

48

母として経営者としての階段

53

第三章 必死で走って私が向かった場所（病気）

おかしい行動、母の異変

62

キセキの子、そして最後の借金

67

ノルマとストレス

73

気づいてなかった初期症状

80

第四章 ここから始まる二回目の人生

最後にもらったプレゼント（症状と異変）

86

最後にもらったプレゼント（リウマチ）

92

キセキへの一冊

100

治した人に会いに行く

106

第五章 気づきへのギフト 回復へ向かって

自分を信じた二か月半

114

どんどん出ていく、いらぬもの

122

体も思いも軽くする生き方

128

直感と行動

132

第六章 キセキを起こそう

向こうからやってくる私の未来

神様になった母 この母であったことの意味

毎日起こる引き寄せの日々

キセキはいつもここにある

151 148 144 140

おわりに

156